

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

平成25年度 重点取組 ～地域の森林・林業の再生に向けて～

近畿中国森林管理局は、一般会計初年度として、公益重視の管理経営の一層の推進や森林・林業再生の観点から、各般の取組を進めます。

特に国有林の組織、技術力、資源を活かして、コスト削減や路網整備、木材の安定供給をはじめ地域の森林・林業の再生に向けた取組を積極的に進めます。

1 公益重視の管理経営の一層の推進

国土の保全、地球温暖化防止及び生物多様性の保全等公益的機能の維持増進を旨として、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効率的な実施、保護林制度による原生的な森林生態系の保全・管理などを通じて、公益林として適切に管理経営を行います。

○ 計画的な森林整備

- 地域管理経営計画等に基づき、適切な施策を全署（所）で推進し、森林吸収源対策として必要な間伐面積の確保に努めます。



【列状間伐による森林整備】

今年度は、5,500haの間伐を予定しています。

- 林道（林業専用道を含む）等の路網整備について、24年度補正予算と合わせて行う事業 24.2 kmの開設を予定しています。



【林業専用道 第二野路山】

- 植付け作業の省力化のため、コンテナ苗等を使った低コスト造林を8署（所）で実施します。



【現地検討会の様子】

○ 治山対策の推進

- 25年度当初予算及び24年度補正予算により集中豪雨等によって被災した緊急性の高い山腹崩壊地等の早期の復旧整備等を図るとともに、過密化した保安林の整備等により山地の防災力の向上を図ります。
- 特に、平成23年9月の台風12号等による山地災害の復旧については、国有林のほか奈良県及び和歌山県の民有林において民有林直轄治山事業を着実に推進します。（奈良所、和歌山署）

【災害復旧事業により完成した溪間工】
（十津川地区民有林直轄治山事業
奈良県十津川村）【大規模な山腹崩壊の様子】
（紀伊田辺地区民有林直轄治山事業
和歌山県田辺市）

○ 生物多様性の保全

- 各「緑の回廊」（石川署、福井署、兵庫署、鳥取署）においてモニタリング調査等を通じて保護林や緑の回廊等の適切な管理を進めます。
- 「東中国山地緑の回廊」（兵庫署、鳥取署）においては、連絡調整会議を開催し、民有林との連携による共生の森づくりを進めます。



【連絡調整会議の様子】

- 池郷国有林(奈良所)において新たな保護林の設定に向けた必要な調査を実施するなど、保全・管理対策の充実を図ります。【池郷国有林（奈良所）】



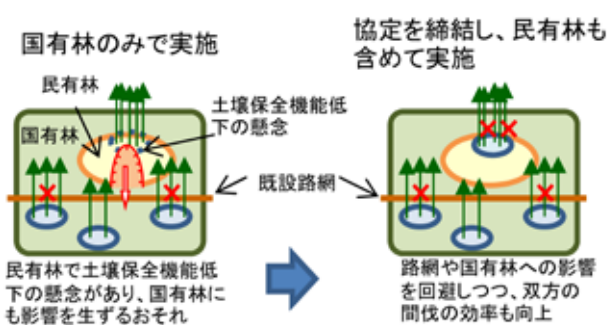
2 森林・林業再生に向けた貢献

我が国の森林・林業の再生に向けて、国有林の組織、技術力、資源を活用し、民有林と連携した施業の実施、森林・林業技術者等の育成、低コストで効率的な作業システムの提案・検証や先駆的な技術・手法の事業レベルでの試行、林産物の安定供給等を通じて、民有林の経営に対する支援等に積極的に取り組みます。

○ 民有林と連携した森林整備等の推進

- 隣接する民有林の所有者との森林整備推進協定の締結や森林共同施業団地の設定を推進し、民有林と国有林を連結した路網の整備と相互利用、計画的な間伐を進めます。(36箇所設定済み)
- 新たに創設された「公益的機能維持増進協定」の締結を推進し、国有林に隣接する民有林等との一体的な整備・保全を推進します。

【公益的機能維持増進協定のイメージ】



○ 人材の育成

- 准フォレスターや林業専用道技術者の育成のための研修等への講師派遣、フィールド提供等を通じて人材育成を支援します。【准フォレスター研修の様子】(森林技術・支援センター)



- 国有林野事業職員を准フォレスターとして育成し、准フォレスターを全ての署等に配置するとともに、市町村へ森林施業に関する技術的な支援を推進します。



【森林施業検討会の様子】

○ 林産物の安定供給

- 木材価格急変時の供給調整への対応を念頭に、新たに有識者で構成する「国有林材供給調整検討委員会」を局に設置します。
- 地域の木材価格や需要動向を的確に把握しつつ、林産物を持続的・計画的に供給します。
- 国産材の需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む製材工場や合板工場等と協定を締結し、それに基づいて国有林材を安定的に供給する「システム販売」について、12署(所)において取り組みます。(32km²)

3 その他（地域振興への寄与）

国有林が所在する地域の振興に向け、地域と連携しつつ鳥獣被害対策や病虫害対策を実施するとともに、未利用材の木質バイオマスとしての供給に取り組みます。

○ 鳥獣被害対策の推進

- ニホンジカについて、各市町等に設置されている鳥獣被害対策協議会等と連携し、福井署、滋賀署、三重署、京都大阪所、兵庫署、鳥取署管内において、生息状況等調査、個体数管理等を実施します。
- ニホンジカによる樹木の剥皮や食害により、植栽木や林床植生が消失するなど森林生態系への影響が深刻化している大杉谷国有林(三重署管内)において、引き続き、ニホンジカの生息調査等を実施します。



【大杉谷国有林のニホンジカの状況】

○ 病虫害対策の推進

- 松くい虫、カシノナガキクイムシについて、地方公共団体と連携を図りつつ、地域の実情に応じた防除等により適切な森林の保管理を推進し【気比の松原(福井署松原国有林)】ます。





【松くい虫防除の様子(福井署)】【ナラ枯れ対策の様子(島根署)】

○ 木質バイオマスの供給

- 地域の再生可能エネルギー利用の取組等に貢献するため、未利用間伐材等の供給を図ります。

第64回全国植樹祭の開催

【鳥取森林管理署】 5月26日(日)、天皇皇后両陛下をお迎えして、第64回全国植樹祭が鳥取県西伯郡南部町、伯耆町の「とっとり花回廊」で開催されました。当日は、晴天に恵まれ県内外から約7,000人が参加しました。



式典会場の様子

「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」を大会テーマに両陛下には、アカマツ、スダジイ、コナラ、ヤマボウシなどの樹種をお手植え、お手播きしていただきました。

鳥取森林管理署では、会場内にパネル展示ブースを設け、温室効果ガスの吸収源である森林の役割・重要性を紹介するとともに、木工体験を開催しました。特に木工

体験では、ナツツバキの輪切りにどんぐり等を貼り付け、キーホルダーを作成するというものでしたが、



大盛況！木工体験

用意した輪切り230個がわずか1時間足らずでなくなるという大盛況ぶりでした。

今後ともこのような活動を通して、更に森と親しみながら共生していく社会の実現を目指します。

森林整備推進対策会議の開催

【森林整備部 資源活用課】 5月15日(水)～16日(木)に、岡山森林管理署管内において、林野庁、森林管理局、各署等の総括森林整備官など34名により森林整備推進対策会議を開催しました。

この会議は、国有林野事業が一般会計に移行したこと、地域の森林・林業の再生に向けた貢献及び路網の整備など様々な課題に



会議開催

対し、林野庁・局・署等が一体となって取り組むこと、中長期的な視点の下での森林整備の進め方などに対応することを目的として開催したところです。

1日目は、津山総合木材市場において、近畿中国森林管理局次長の開会挨拶に続き、津山総合木材市場赤堀素材部長から、木材価格が低迷する中における木材市況とニーズ、今後の展望などについて講話がありました。



津山総合木材市場で需要者ニーズの説明を受ける

その後、局森林整備部長、林野庁業務課供給企画班長から、国有林野事業が一般会計となって求められるもの、目指すものについて指示があり、森林整備を推進する上での視点として、計画課長から「森林計画の視点」、森林整備課長から「事業実行箇所等の検討資料作成」、資源活用課長から「低コストで効率的な施業の実施」、森林整備課設計指導官から「林業専用道の概要」等、業務の具体的な進め方について説明がありました。

2日目は、平成24年度に林業専用道を新設した岡山県の中央部に位置する高ノ峰国有林において、5班に分かれて現地検討を行うこととし、検討内容は、①資源を

活用するに当たり低コスト化に向けた路網の整備、②林業専用道と森林作業道の連携、③森林作業道のアクセスポイント、④国有林の森林整備の考え方等について各班ごとに発表・意見交換を行いました。



現地検討会開催 高ノ峰国有林における班ごとの検討

また、林業専用道の新設が森林施業（搬出間伐等）に与える効果の試算を行うなど、民有林との連携や地域の森林・林業への貢献に一丸となって取り組むことが重要であることを共有できた有意義な会議となりました。



検討内容の発表 各班ごとの路網の検討内容を比較

新任ふれあい研修

【総務企画部 総務課】 5月21日（火）～23日（木）まで、近畿中国森林管理局で新任森林ふれあい研修を職員7名参加のもと実施しました。

この研修は、ふれあい担当者（森林・林業の普及啓発（イベント含む）等）を対象に、森林環境教育の実践的な指導方法や手法、安全な野外活動を実施するための注意事項、身近な樹木等についての説明方法について学習しました。

特に、樹木の説明は専門分野であることから、興味を持ってもらえるよう分かりやすい説明が求められます。

そこで22日（水）は、大阪森林インストラクター会から講師を招き、森林管理局周辺の毛馬桜之宮公園で植

栽されている樹木（サクラ・メタセコイア等）について、大変参考となる説明を受けま



講師による説明

した。

説明に当たり講師からは、①自分の持っている知識を伝えるだけでなく、それに関連した雑学的な要素を織り交ぜて説明すれば、興味を持って聞いてもらうことができること。（例えばアリとサクラの葉の蜜線との関係は（両者がが得をする）winwinの関係があるとのこと）

②参加者と同じ目線で話し合い、共感することが大切。③子どもは知識を持っているが、本当の自然は解っていない。自然体験をさせることが必要などの指導を受けました。

森林管理局の職員は、森林林業の専門的な技術分野に関連した知識は豊富ですが、樹木の特徴な



熱心に話を聞く受講生

どを説明することが苦手な職員が多いため、今回の研修を受講した感想として、①樹木の特徴について興味を持つことができた。また、新たな発見もあり自分なりに勉強していきたい。②まず興味を持ち一つでも多くの樹種を覚え、説明できるように努力したい。③一つの話から、話を掘り下げ、興味を持たせる話術に感心した。などの感想がありました。

今回の研修をきっかけに、森林管理署等職員として、森の案内人として、これからの森林・林業の普及啓発への活躍を期待します。



【計画保全部 治山課】 5月23日（木）、近畿中国森林管理局において、治山・林道工事コンクール表彰式が開催されました。

このコンクールは、管内の各森林管理署等で発注し、前年度に完成した治山工事及び林道工事の中から、一定規模以上の工事を対象として、発注した各森



表彰式の様子

林管理署等による審査結果、工事成績、工事の施工管理記録写真を基に、受注者の工事内容の理解度、写真や施工記録の整理、編集状況、全体の出来高状況、労働安全

対策、環境対策等への取組状況について外部委員を交えた審査を行います。審査の結果、高い評価を得られた工事を森林管理局長が表彰し、さらにより高い評価を得られた工事については林野庁長官が表彰することにより、治山工事・林道工事の適正化及び施工技術の向上についての関係者の意欲高揚を図り、併せて設計技術の向上に資することを目的としています。

受賞工事は以下のとおりです。(敬称略)

○優良工事（森林管理局長表彰工事）

第一部門（林道）

- ・「三室林道581林班線新設工事」 杉岡建設株式会社
- ・「繁倉林道改良工事」 株式会社宮田組

第二部門（治山）

- ・「貴船山山腹工事」 株式会社今井組
- ・「大山（一の沢）ホー2治山工事」 株式会社井木組
- ・「別所災害対策工事」 法面プロテクト株式会社

○優秀工事（林野庁長官表彰工事）の現場技術者及び発注者の監督職員

第一部門（林道）

・「御弁当谷林道新設工事」を担当した別府建設株式会社の現場代理人、主任技術者、三重森林管理署の監督職員

第二部門（治山）

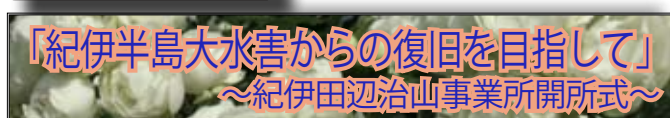
・「川又（大又川）山腹工事」を担当した株式会社長田組の主任技術者、和歌山森林管理署の監督職員

受賞工事はいずれも施工場所が豪雪地や急傾斜地、あるいは民家等に隣接するなど作業条件が厳しい中で、確かな技術に基づく施工の丁寧さ、仕上がりの良さなど品質確保に努められていたことが高評価に繋がりました。



受賞者のみなさん

地域ニュース



【和歌山森林管理署】平成23年9月に発生した台風12号は、紀伊半島を中心に史上類を見ない凄まじい降雨をもたらし紀伊半島大水害を引き起こしました。

現在、和歌山県の災害関連事業により復旧対策が進行しているところですが、特に流域が著しく荒廃している田辺市内の6地区について、和歌山県等からの要請を踏

まえ民有林直轄事業として和歌山森林管理署が復旧・整備に着手することになりました。

5月29日（水）の開所式には小雨が降る中、来賓を含め約30名が出席し、まず近畿中国森林管理局長から「平成25年度から10年間の計画で治山事業を行う。これから行う事業は被害が拡大するのを防止するだけでなく、



挨拶をする局長

地域の皆さんが安心して生活できるための事業、工事以外の部分でも山づくり・地域造りをサポートする。」と挨拶があり、続いて田辺市長から「災害復旧は目を見張るスピードで進んでいるが、台風の爪痕は大きく、荒廃が大きい箇所は国の直轄で実施して頂き感謝しています。」と挨拶を頂きました。

つづいて署長から工事の概要を説明した後、木製の看板を設置し無事終了しました。



看板設置！

今後は、地域住民に安全・安心を与えることはもちろん、早期復旧を目指し着実に取り組んで参ります。



【兵庫森林管理署】5月25日（土）、兵庫県加東市の朝光山国有林で“ニッセイの森”友の会と公益財団法人ニッセイ緑の財団による育樹活動が実施されました。

当日は、日本生命の職員34名が参加し、財団や友の会事務局などをあわせ、総勢47名での作業となりました。当署からは署長ほか2名が参加して安全指導を行い、地元首席森林官によるウィットに富んだ説明・実演には、「分かりやすい」「面白い」と評判で、



首席森林官の楽しい説明風景

参加者全員、注意事項がしっかりと頭に入った様子でした。

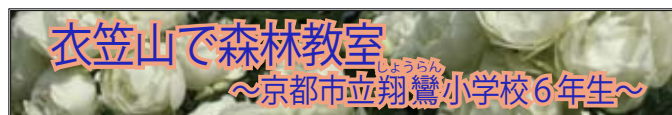
除伐鎌による除伐作業では、特に安全面に気を配りながらの作業となりましたが、怪我もなく無事終了することができました。それまで暗かった林内には眩しいくらいのお日様が差し込み、明るい森に生まれ変わりました。

関係者によると、「女性のほうが熱心で、対象木を隈なく伐っていた。」とのこと。失礼ながら、意外と向いているかもとのヒソヒソ話も聞こえてきました。

作業後は全員で昼食の後、解散となりましたが、作業後の心地よい疲労感に満足そうな顔つきで帰路につきました。



作業に励む女性社員



【京都大阪森林管理事務所】 5月15日（水）、昨年12月に引き続き衣笠山国有林において、京都市立翔鸞小学校の6年生（2クラス44名）の児童を対象とした「森林教室」を開催しました。当日は、協力ボランティアとして京都森林インストラクター会から5名、翔鸞小学校から引率の先生2名、箕面森林ふれあい推進センターから自然再生指導官、当所から森林技術指導官、地域技術官がスタッフとして参加しました。

今回は、前回5年生だった子供たちが冬と春の森の違いを感じることに、前回学んだ内容の復習及び定着、そして、



しっかり説明を聞いて・・・

6月に予定されている新5年生の森林教室を6年生がサポート出来るよう自覚を促すことを大きな目標として実施しました。

開会にあたり、京都森林インストラクター会会長より、本日の目的と注意事項の説明を受け、4班に分かれて衣笠山一周を歩くコースで出発しました。

この日は、最高気温29度の中、子供たちは活動を活性化し始めた虫たちとの出会いや、満開のモチツツジの花の顎や柄のネバネバ感に触れたり、腺毛の粘液に捕らわれている虫や蜜標などを観察しました。また、シカの食害や松くい虫、カシノナガキクイムシのメカニズムについて森林インストラクターの話を熱心に聞いていました。

山登りの途中の尾根道では、リスの食痕の通称エビフライ（マツボックリ）を目ざとく見つけてくれたり、アカマツの稚樹の観察では「アカマツのところにはマツタケが生えるんだよね。」また、土が掘り返されているのを見て「これはイノシシがやったんだよね。」と子供たちに教えられる場面もありました。

頂上に着くと、森林技術指導官より世界から京都市に至るまでの森林面積についてクイズ形式で説明をした後、下山を開始し、途中



元気に歩く子ども達

の急坂の「けもの道」では、少々恐がりながらも子供たちの楽しそうな歓声が響き渡りました。

下山後、各班で振り返りを行い、最後に自然再生指導官より「身近な里山で、上級生から下級生に森の恵みの大切さを伝え続けていけたら楽しいですね。」と希望を託し、閉会しました。

新緑の柔らかい葉を満喫した1日となりました。



【福井森林管理署】 5月26日（日）、今庄365スキー場を会場に南越前町恒例の今庄そばまつりが盛大に開催されました。

そば処今庄をPRする目的で開催されており、地域の地区ごとに21の模擬店が出店しました。地区ごとのそばを味わうことができる恒例行事となっています。

快晴の中、開会とともに大勢の家族連れが次々と訪れ、名物のおろしそばが飛びように売れて、昼前には完売の店もありました。

福井森林管理署では、「木の広場」コーナーを設け、夜叉ヶ池パトロール員の会の協力も得て、ゲームやクラフト作り、パネル展示の模擬店を出店しました。地球温暖



出店ブース『木の広場』

化防止と森林の役割、森林整備の必要性、治山事業の役割、福井県内の主な国有林をパネルで紹介し、国有林や夜叉ヶ池パトロール活動のPRを行いました。

親子でスマートボール（ヒノキで作ったボール）のゲーム、どんぐりや木材の輪切りを使ったクラフト作り



完成したクラフト片手にパシャリ！

に楽しい一時をすごしていました。子どもより、父母の方が一生懸命クラフト作りに熱中する姿も見られました。

この日の募金は緑の募金に寄付させていただきました。

お知らせ

平成25年度 山地災害防止標語及び写真コンクール

林野庁、都道府県及び市町村が行う「山地災害防止キャンペーン」の関連行事として、標語及び写真の作品を募集しています。

○ 標語コンクール テーマ

- ・ 山地災害の防止、森林や治山事業の効果、防災意識の高揚などを広く国民に呼びかけるもの

○ 写真コンクール テーマ

- ・ 山地災害を防止する治山施設や治山事業
- ・ 防災パトロールや避難訓練などの災害防止活動
- ・ 山地災害の状況や災害に関連のあるもの

で、地域や人々の生活と関連が表現されている

応募は、どなたでも何点でも応募できます。

締め切りは、平成25年9月20日（当日消印有効）

詳しくは、近畿中国森林管理局ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>

応募及びお問い合わせは、

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル4F

（社）日本治山治水協会 標語・写真コンクール係

TEL：03-3581-2288 FAX：03-3581-1410

今号の花草木

今号は6月の誕生花の薔薇です！

薔薇は「う（い）ばら」が転じて薔薇になった和語です。繁栄と愛の象徴とも言われて、多数の国で国花になったり、文化、文学でも度々登場しますね。夏の季語だったりもします。

沢山の品種・種類のある薔薇。当然のように花言葉も色や種類、本数に棘によっても変わります！ピンクは「上品」なのに黄色は「嫉妬」、蕾は「告白」などなどです。国内でも自生しているのを見かけると思います。

そのうちのひとつは何と！白等の品種改良に使われた原種の一つだったりもします。中には絶滅危惧種になっているものも多数あるようです。

色々な処に登場する薔薇にちなんだセリフを一つ。

What's in a name? that which we call a rose.

By any other name would smell as sweet.

シェイクスピアの「ああロミオ、貴方はどうして……」の後のセリフです。

「名前には何があるというの？私達がバラと呼ぶモノは、他のどんな名前でも甘く香るわ。」って感じでしょうか。

素敵な言葉と一緒に青い薔薇なんでもらってみたい……と、思わず妄想してしまいました。

森林のギャラリー（局庁舎1階）

【6月の展示スケジュール】 テーマ：生活のなかで木づかいを

6/4～6/11 「アルブル作品展」【有限会社アルブル】

6/12～6/14 <<ご利用団体募集中>>

6/17～6/23 「木のぬくもり展6」【木さく会】

6/24～7/5 「間伐材使用家具・事務用品」【株式会社ライオン事務器】

6/24～7/5 「高島森林体験学校＆高島の木の家づくりネットワーク」【高島市森林水産課】

『シリーズ保護林の紹介』のお知らせ

管内の国有林には、石川・岐阜県にまたがる白山や、紀伊半島の紀伊山地・大杉谷をはじめ、優れた森林生態系や貴重な野生動植物が生息・生育する森林が多く残されています。

このため、林野庁の独自の制度でもある保護林制度により、管内の約19千haの国有林について保護に努めています。今月号から、不定期数回にわたり管内の保護林について、その一部をご紹介させていただきます。

なお、保護林の中には、公表することにより希少種等への被害の発生が予想される場合もあり、このような箇所は公表しておりませんので予めご了承ください。

シリーズ 保護林 第1回

近畿中国森林管理局の保護林

だいせん

大山森林生態系保護地域 [天神川森林計画区]



大山森林生態系保護地域[天神川森林計画区]は、鳥取県東伯郡琴浦町、江府町などに位置する本谷奥国有林および船上山国有林内にあります。原生的な天然林を保存することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術研究等に資することを目的として保護しています。

この保護林は面積 1181.02ha(全体 3193.25ha)で、大山隠岐国立公園、水源かん養保安林、土砂流出防備保安林、保健保安林、鳥獣保護区などにも指定されています。



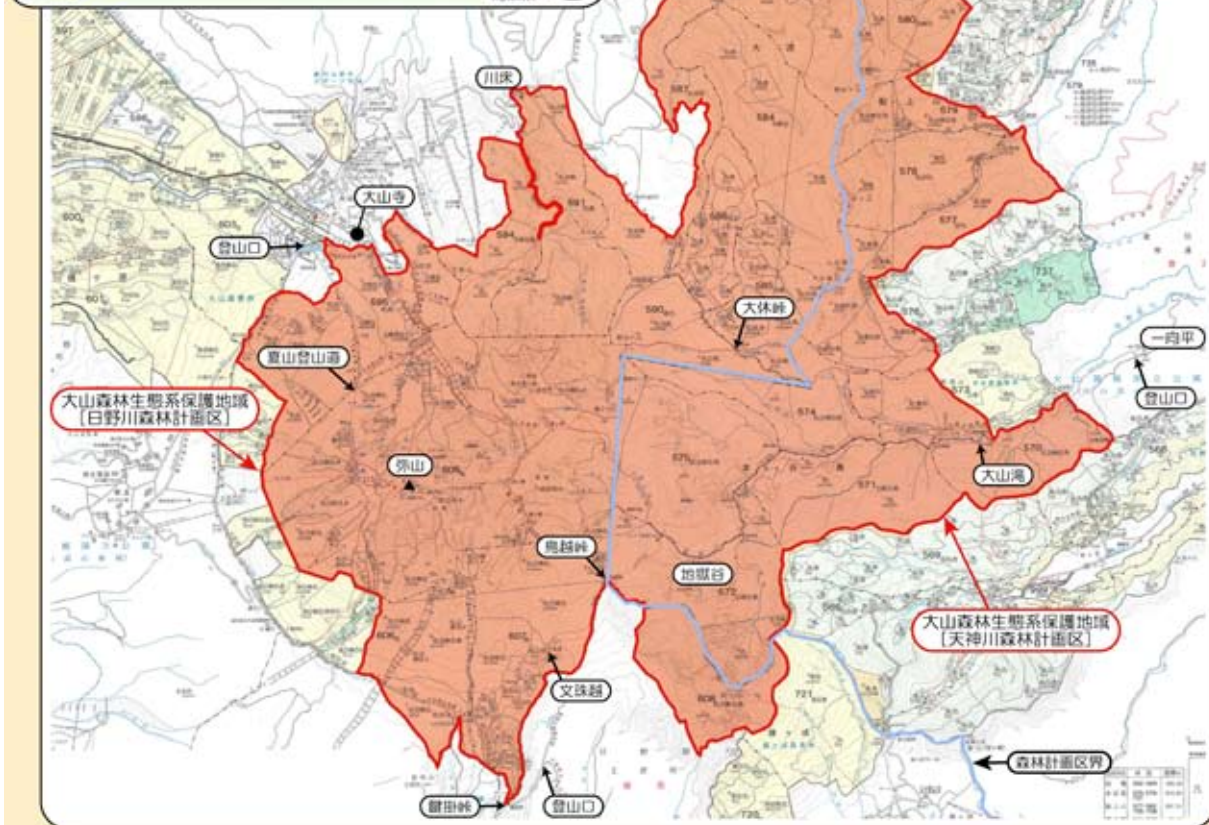
【大山森林生態系保護地域に生息・生育する動植物】

◎植物：ブナ、コハウチワカエデ、サワグルミ、トチノキ、キャラボク、エゾユズリハ、エゾアジサイ、チマキザサ、ムラサキマユミ、ミヤマカタバミ、オオカニコウモリなど

◎動物：キツネ、タヌキ、アナグマ、ノウサギ、アカネズミ、ゴジュウカラ、キビタキ、ジムグリ、ニホンヒキガエル、モリアオガエル、ニッコウイワナ、ダイセンジジミなど

【保護林及び国有林内での注意事項】

- ★国有林内の動植物の捕獲・採集はできません。
- ★林内では禁煙にご協力ください。
- ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。
- ★遊歩道等は落石の危険性もあります。注意して通行してください。



【大山森林生態系保護地域へのアクセス】

◎ 大山寺から：夏山登山道(元谷)を経て弥山へアプローチ。または、川床から大休峠を経て船上山へアプローチ。

◎ 一向平から：キャンプ場から大山滝、地獄谷を経て、鳥越峠、文珠越(鍵掛峠登山口)へアプローチ。または、大休峠を経て川床(大山寺)へアプローチ。